第15回食品表示連絡会議 議事要旨

1. 日 時：令和4年10月20日（木） 10:00~11:30
2. 場 所：共用第2特別会議室（中央合同庁舎第4号館4階）
3. 出席者：（警察庁）
友井長官官房審議官、平居生活経済対策管理官
（国税庁）
植松長官官房審議官、平澤酒税課課長補佐
（農林水産省）
坂田大臣官房審議官、大曲消費者行政・食育課課長補佐
（厚生労働省）
三木食品監視安全課長（オブザーバー）
（消費者庁）
黒田次長、真淵審議官、依田審議官、
清水食品表示企画課長、岩井食品表示対策室長

4. 議事要旨

（1）開会

- 黒田次長から、第15回会議の開催にあたり冒頭挨拶。

（2）食品表示制度をめぐる情勢

【消費者庁】

- 依田審議官から、アサリの原産地表示適正化のための対策及びしいたけの原産地表示の見直しについて報告。
- 真淵審議官から、令和3年度における景品表示法の運用状況等について報告。

（3）各省庁からの報告

【警察庁】

- 友井長官官房審議官の挨拶後、平居生活経済対策管理官から、食品の産地等偽装表示事犯の検挙状況について報告。
また、厳格な立入調査による不正行為の発見、警察に対する早期の情報提供、都道府県警察と地方出先機関等との連携強化について要請。

【国税庁】

- 植松長官官房審議官の挨拶後、平澤酒税課課長補佐から、酒類の表示義務制度の概要、国税庁における酒類の表示の適正化に関する取組等について報告。

【農林水産省】

- 坂田大臣官房審議官の挨拶後、大曲課長補佐から、食品表示110番受付実績、適正な食品表示に向けた事業者の自主的な取組支援、水産流通適正化制度等について報告。

【厚生労働省】

- 三木食品監視安全課長から、食品等の自主回収報告制度及び報告実績について報告。

(4) その他

【消費者庁】

- 依田審議官から、立入検査実務における課題解決及び各省庁等の連携強化等に向けて、実務担当者会議の開催について協力依頼。